

ステータス:	終了	開始日:	2013/12/18
優先度:	通常	期日:	2013/12/18
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

説明

## 状況(2013.12.18)

V6.64にて対応済み。

(原因)  
演奏が曲尾到達した際に、以下の処理を実施している。  
音源のクローズ処理を行う  
演奏開始ノートをNULLにクリアする  
一方、巻き戻しシークのイベントが起こった場合は、シーク位置の演奏開始ノートが新たにセットされる。  
今回の事象は、の処理中に巻き戻しシークのイベントが発生するもので、そこで演算された演奏開始ノートが、その後続くの処理でクリアされるために発生した。  
演奏開始ノートがNULLの場合、MIDI音源に発音メッセージを送信しない。  
しかるに演奏開始時刻はシークポイントを堅持しているため、無音演奏という事態に陥った。

本件は、V6.33 V6.34で行った「タイマー停止時に適度なインターバルを与え、その後にMIDI音源のクローズを実施する」という対処により、  
に積極的な処理時間を与えることとなり、その結果発現しやすくなった。  
しかし、あくまでも発現確率が高まっただけであり、V6.34で与えたインターバルが真因ではない。

(対処)  
演奏が曲尾に到達した時点で、即座に演奏開始ノートをNULLにクリアし、その後でインターバルを含む音源クローズを行うことにした。  
これにより、シーク操作が音源クローズ中に起こっても、その演算結果である演奏開始ノートがクリアされることはなくなった。

(補足)  
本対処とは直接の関係は無いが、V6.64よりビルド環境をVS2005からVS2010に変更した。  
これにより、以降の対応OSは、XP/7/8/8.1となる。  
V6.60でのユニコード対応により、98/Me/2000のサポートが難しくなったことがきっかけである。

## 概要(2013.12.18)

V6.41 ~ V6.63で発生を確認しましたが、V6.26では発生しないようです。

### 【現象】

コマンド\*MARK""のある曲の再生中、最後に到達した瞬間にシークバーの[<]をクリックすると、次に鍵盤をクリックして再生した際に無音となる。タイミングはかなりシビア。音が消えても、一度停止して再開すると再び音が出る。

### 【再現コード】

```
dddd *MARK"" dddd
```

### 【追記】

本件の不具合を発現させるためには\*MARK""は必ずしも必要でなく、以下の様な再現コードにおいても、曲尾到達タイミングで[BS]キーを押下して曲頭に巻き戻すと、続く再生で同様に無音演奏となる。

```
dddd
```

**関連するチケット:**

関連している Release # 184: Muse V6.63

終了

2013/12/06

**履歴**

---

#1 - 2013/12/31 16:34 - Redmine Admin

- 説明を更新